

温 泉 分 析 書

(鉱泉分析試験法による分析)

1. 申請者 住所 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢1-4-7
氏名 湯沢温泉事業有限会社 代表取締役 森下佳憲
2. 源泉名及び湧出地 源泉名 第2配湯所(江神2号源泉、熊野3号源泉、西山源泉)
湧出地 新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢字熊野2289番地
3. 湧出地における調査及び試験成績
(1) 調査及び試験機関 一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所 (登録番号: 新潟県(登)環企第5号)
(2) 調査及び試験年月日 令和5年6月26日
(3) 泉温 源泉 56.4℃ (気温 28℃) * 泉温は第2配湯所採水口で測定
(4) 湧出量 255 L/分 (動力揚湯)
(5) 知覚的試験 無色透明で無臭、沈殿物なし
(6) pH 7.9
(7) ラドン(Rn) 未測定

4. 試験室における試験成績
(1) 試験責任者 一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所 遠藤俊男
(2) 分析終了年月日 令和5年7月19日
(3) 知覚的試験 無色透明で無臭、沈殿物なし(試料採水24時間後)
(4) 密度 1.0002 g/cm³ (20℃) 0.9985 g/cm³ (20℃/4℃)
(5) pH 8.1 (水温 28.0℃)
(6) 蒸発残留物 672 mg/kg (乾燥温度 180℃)

5. 本水1キログラム中に含有する成分、分量及び組成

(1)陽イオン成分	ミリグラム (mg)	ミリバール (mval)	ミリバール% (mval%)	(2)陰イオン成分	ミリグラム (mg)	ミリバール (mval)	ミリバール% (mval%)
リチウムイオン Li ⁺	0.3	0.04	0.39	フッ化物イオン F ⁻	1.0	0.05	0.49
ナトリウムイオン Na ⁺	162.5	7.07	69.79	塩化物イオン Cl ⁻	265.8	7.50	73.89
カリウムイオン K ⁺	3.4	0.09	0.89	臭化物イオン Br ⁻	1.0	0.01	0.10
アンモニウムイオン NH ₄ ⁺	0.1	0.01	0.10	ヨウ化物イオン I ⁻	0.6	0.00	0.00
マグネシウムイオン Mg ²⁺	0.1未満	*****	*****	硫化水素イオン HS ⁻	0.1未満	*****	*****
カルシウムイオン Ca ²⁺	58.3	2.91	28.73	硫酸イオン S ²⁻	0.1未満	*****	*****
ストロンチウムイオン Sr ²⁺	0.4	0.01	0.10	チオ硫酸イオン S ₂ O ₃ ²⁻	0.1未満	*****	*****
バリウムイオン Ba ²⁺	0.1未満	*****	*****	硫酸水素イオン HSO ₄ ⁻	5.0未満	*****	*****
アルミニウムイオン Al ³⁺	0.1未満	*****	*****	硫酸イオン SO ₄ ²⁻	107.4	2.24	22.07
マンガンイオン Mn ²⁺	0.1未満	*****	*****	炭酸水素イオン HCO ₃ ⁻	21.4	0.35	3.45
鉄(II)イオン Fe ²⁺	0.1未満	*****	*****	炭酸イオン CO ₃ ²⁻	0.1	0.00	0.00
鉄(III)イオン Fe ³⁺	0.1未満	*****	*****				
銅イオン Cu ²⁺	0.1未満	*****	*****				
陽イオン成分 計	225.0	10.13	100.0	陰イオン成分 計	397.3	10.15	100.0

(3)非解離成分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
メタケイ酸 H ₂ SiO ₃	48.6	0.62
メタホウ酸 HBO ₂	12.3	0.28
メタ亜ヒ酸 HAsO ₂	0.4	0.00
非解離成分 計	61.3	0.90

(4)溶存ガス成分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
遊離二酸化炭素 CO ₂	0.5	0.01
(遊離炭酸)		
遊離硫化水素 H ₂ S	0.1未満	*****
溶存ガス成分 計	0.5	0.01

溶存物質 (ガス性のものを除く) 683.6 mg/kg

成分総計 684.1 mg/kg

- (5)その他微量成分
カドミウム Cd 検出せず (0.005mg/kg未満)
総水銀 Hg 検出せず (0.0002mg/kg未満)
鉛 Pb 検出せず (0.005mg/kg未満)
総ヒ素 As 0.296 mg/kg

6. 泉質 単純温泉 (低張性弱アルカリ性高温泉)

7. 禁忌症、適応症等 (「温泉分析書別表」中5.に記載する。)

令和 5年 7月 20日
〒940-2127 新潟県長岡市新産2丁目12番地7
TEL (0258) 46-7151 FAX (0258) 46-9851
一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所
理事長 郷 周一

温泉分析書別表

1. 源泉名 第2配湯所(江神2号源泉、熊野3号源泉、西山源泉)
2. 源泉所在地 新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢字熊野2289番地
3. 温泉分析申請者 湯沢温泉事業有限会社 代表取締役 森下佳憲
4. 泉質 単純温泉
5. 療養泉分類の泉質に基づく禁忌症、適応症は次のとおりである。

(1) 浴用の禁忌症
一般的禁忌症

病気の活動期(特に熱のあるとき)、活動性の結核、進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合、少し動くと息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、むくみのあるような重い腎臓の病気、消化管出血、目に見える出血があるとき、慢性の病気の急性増悪期

(2) 浴用の適応症
一般的適応症

筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり(関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下(胃がもたれる、腸にガスがたまるなど)、軽症高血圧、耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状(睡眠障害、うつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進

泉質別適応症

自律神経不安定症、不眠症、うつ状態

(3) 浴用の方法及び注意

温泉の浴用は、以下の事項を守って行う必要がある。

ア. 入浴前の注意

- (ア) 食事の直前、直後及び飲酒後の入浴は避けること。酩酊状態での入浴は特に避けること。
- (イ) 過度の疲労時には身体を休めること。
- (ウ) 運動後30分程度の間は身体を休めること。
- (エ) 高齢者、子供及び身体の不自由な人は、1人での入浴は避けることが望ましいこと。
- (オ) 浴槽に入る前に、手足から掛け湯をして温度に慣らすとともに、身体を洗い流すこと。
- (カ) 入浴時、特に起床直後の入浴時などは脱水症状等にならないよう、あらかじめコップ一杯程度の水分を補給しておくこと。

イ. 入浴方法

(ア) 入浴温度

高齢者、高血圧症若しくは心臓病の人又は脳卒中を経験した人は、42℃以上の高温浴は避けること。

(イ) 入浴形態

心肺機能の低下している人は、全身浴よりも半身浴又は部分浴が望ましいこと。

(ウ) 入浴回数

入浴開始後数日間は、1日あたり1～2回とし、慣れてきたら2～3回まで増やしてもよいこと。

(エ) 入浴時間

入浴温度により異なるが、1回あたり、初めは3～10分程度とし、慣れてきたら15～20分程度まで延長してもよいこと。

ウ. 入浴中の注意

- (ア) 運動浴を除き、一般に手足を軽く動かす程度にして静かに入浴すること。
- (イ) 浴槽から出る時は、立ちくらみを起こさないようにゆっくり出ること。
- (ウ) めまいが生じ、又は気分が不良となった時は、近くの人に助けを求めつつ、浴槽から頭を低い位置に保ってゆっくり出て、横になって回復を待つこと

エ. 入浴後の注意

- (ア) 身体に付着した温泉成分を温水で洗い流さず、タオルで水分を拭き取り、着衣の上、保温及び30分程度の安静を心がけること(ただし、肌の弱い人は、刺激の強い泉質(例えば酸性泉や硫黄泉等)や必要に応じて塩素消毒等が行われている場合には、温泉成分等を温水で洗い流した方がよいこと。)
- (イ) 脱水症状等を避けるため、コップ一杯程度の水分を補給すること。

オ. 湯あたり

温泉療養開始後おおむね3日～1週間前後に、気分不快、不眠若しくは消化器症状等の湯あたり症状又は皮膚炎などが現れることがある。このような状態が現れている間は、入浴を中止するか、又は回数を減らし、このような状態からの回復を待つこと。

カ. その他

浴槽水の清潔を保つため、浴槽にタオルは入れないこと。

(注) この別表は、温泉法第18条による提示に必要な参考資料となるものである。

令和 5年 7月 20日

〒940-2127 新潟県長岡市新産2丁目12番地7

TEL(0258)46-7151 FAX(0258)46-9851

一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所

理事長 郷 周一